

船橋市議会議員

みっはし

三橋さぶろう

議会活動報告



救急車（隊）増設

2019年となりました。本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願
いいたします。今年、4月には市議会議員の任期を迎える節目の年です
が、引き続き全力で船橋市のために仕事をしていく決意です。

市議会議員として約4年間、特に注力して取り組んできた事の 하나가
「消防力の強化」です。そのうち特に急務だったのが救急車（隊）の増
設です。救急出動は年々増加する一方で、平成29年の出動件数は前年
より1,141回増加し33,271件。1日平均91回、16分に1回の割
合で出動している状況です。船橋市消防局の救急車（隊）は非常に忙し
いのが現状であり、このまま救急出動が増えると救急車（隊）が不足し
て、119番通報を受けても出動できる救急車（隊）が無い、又は遠方の
救急車（隊）が出動するため、到着するまでの時間が（うら面へ）

三橋さぶろう市議会報告会

ゲスト：**野田よしひこ** 衆議院議員

野田たけひこ 千葉県議会議員

日 時：平成31年2月23日（土）

14:00～15:30

場 所：船橋市習志野台3丁目17-17-3階（公共交通をご利用願います）
（北習志野駅から徒歩約5分。駐車場はありません。）



野田佳彦衆議院議員にお越し頂き、国政報告をしていただく予定です。今回は多くの
方が来場できるよう貸し会議室にて行います。会場をお間違いないようお願いいたし

(表面から)

長くなるなど深刻な事態が懸念されます。実際に救急車が出動し現場に到着するまでの所要時間を調査してみると全国平均（H29年）は8分30秒、東京消防庁の救急車は平均7分19秒ですが、船橋市の救急車は平均9分26秒も時間を要していますので、救急車（隊）の不足が少なからず影響しているものと考えられます。

議会で繰り返し救急車（隊）の増設を求めてまいりましたが、本年4月に完成する（仮称）古和釜分署に救急車（隊）が増設されることになり、船橋市の救急車は合計で15台になる予定です。これにより消防力の充実し強化されますが、まだ十分な台数とは言えません。総務省消防庁は各市町村の人口、面積、地域性などを考慮し、消防の人員、施設、車両の整備目標を定めた「消防力の整備指針」を示しています。この基準によると船橋市の救急車の台数は16台となっており、まだ1台不足していますので引き続き救急車（隊）の増設を求めてまいります。また、船橋市の消防力強化のためにも、十分な耐震性が無い中央消防署の建て替えは早急に対応しなくてはなりません。この他、薬円台出張所は老朽・狭小化していますが耐震診断すら実施されていません。将来に向け、女性消防官の増加に対応した施設と体制作りも重要です。引き続き消防力強化に取り組めます。

三橋さぶろう プロフィール

■1978年 長野県木島平生まれ(40歳)

■2002年 中央大学商学部卒業

株式会社カネボウ

江東区健康スポーツ公社

■2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書

■2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書

■2015年 船橋市議会議員選挙 当選

・健康福祉委員会、会派：民主連合

LGBT議員議連、消防委員

■特 技：クロスカントリースキー

1998年長野オリンピックボランティアスタッフ

2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ

■船橋市消防団20分団2班

■好きな言葉：出来ることからコツコツとやる

■家族：妻、息子(6歳)、娘(7か月)

■趣味：子どもと散歩

■船橋市習志野台1丁目 在住

■身長：170Cm 体重：68Kg

ご意見やご要望をお寄せください。

〒274-0063 船橋市習志野台4-10-12 (新京成線習志野駅から徒歩4分)

電話：047-402-2810

FAX：050-3488-3190

E-mail：funabashi@mituhashisaburo.jp

三橋さぶろう まで

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。